

■令和4年度決算のあらまし■

令和5年第4回市議会定例会に上程していた令和4年度水道事業会計、工業用水道事業会計及び下水道事業会計の利益処分及び決算は、9月15日～10月5日の決算審査特別委員会及び10月13日の本会議において賛成多数で可決及び認定されました。

以下、各事業の決算内容をまとめました。

●水道事業会計

水道は、市民の快適な生活や産業活動の進展に欠くことのできない都市の基幹施設であることから、安全で良質な水の安定した供給に向けて取り組んでまいりました。

水需要については、家事用等の使用が減少となったため、水需要全体としては令和3年度と比べると減少となりました。

事業面では、「川崎市上下水道ビジョン」、「川崎市上下水道事業中期計画」に基づき、大規模地震を踏まえた基幹施設や老朽化した管路の更新、耐震化を進めるとともに、小・中学校等への開設不要型の応急給水拠点の整備等に取り組んでまいりました。

一方、財政面では、燃料価格の高騰等により電気料金が増大したものの、事業運営の効率化等により当年度純利益を計上しましたが、単年度資金については、管路の更新、耐震化が増加したこと等から資金不足額が生じました。

今後も、水道施設や管路の更新、耐震化等に伴う建設改良費が必要となりますので、これまでの累積資金の活用等で対応してまいります。

1 業務の状況

令和4年度末における給水人口は154万1,612人、給水栓数は90万4,556栓、普及率はほぼ100%です。

年間配水量は1億8,047万1,300 m^3 、1日最大配水量は令和4年6月25日に記録した52万2,800 m^3 です。

また、水道料金収入は税抜きで241億2,062万4,302円です。

2 建設及び改良工事

令和4年度の建設改良費の決算額は、前年度からの繰越事業費を加えて、127億5,231万5,653円となっております。

また、51億9,941万9,761円を令和5年度に繰り越しました。

主な建設改良工事として、配水施設費については、大規模地震を踏まえた基幹施設や老朽化した管路の更新、耐震化を図るため、潮見台配水池流入出管等布設替に伴う2000mm-1100mm鋼管製作及び現場接合工事等を施行しました。令和4年度決算額は18億7,321万917円となっております。

耐震管路等整備事業費については、老朽化した管路の更新や耐震化を図るため、配水管布設替工事等を施行しました。令和4年度決算額は95億3,569万4,264円となっております。

3 経理の状況

収益的収支は、事業収益343億9,902万6,716円から事業費用321億9,041万3,989円を差し引いた収支差引22億861万2,727円となり、消費税及び地方消費税を除いた収支差引では、10億9,766万4,044円の純利益となりました。

また、資本的収支は、収入総額60億4,907万7,423円から支出総額163億2,001万3,350円を差し引いた収支差引102億7,093万5,927円の不足となりましたが、これについては、損益勘定留保資金等で補填しました。

【収益的収支】

(単位 円)

	収入 (税込)	支出 (税込)	差引 (税込)	税抜処理後 純損益	前年度繰越 利益剰余金	その他未処分利 益剰余金変動額	当年度未処分 利益剰余金
予算現額	35,665,798,000	34,096,974,000	1,568,824,000	173,802,000	4,294,320,000	0	4,468,122,000
決算額	34,399,026,716	32,190,413,989	2,208,612,727	1,097,664,044	0	1,842,484,506	2,940,148,550
執行率	96.4%	94.4%	-	-	-	-	-

【資本的収支】

(単位 円)

	収入 (税込)	支出 (税込)	差引 (税込)	補填財源等 (損益勘定留保 資金)	補填財源等 (その他)	再差引
予算現額	8,328,483,000	22,849,512,619	△ 14,521,029,619	13,418,994,619	1,102,035,000	0
決算額	6,049,077,423	16,320,013,350	△ 10,270,935,927	7,354,700,478	2,916,235,449	0
執行率	72.6%	71.4%	-	-	-	-

令和4年度水道事業損益計算書

(令和4年4月1日から令和5年3月31日まで)

(単位 千円)

費用	金額	収益	金額
営業費用	29,541,904	営業収益	28,276,261
原水費	764,738	給水収益	24,120,624
浄水費	1,533,886	受託給水工事収益	5,189
受水費	8,084,182	その他受託工事収益	7,966
配水費	2,008,442	その他の営業収益	4,142,482
給水費	4,072,439	営業外収益	3,180,975
受託給水工事費	57,802	受取利息及び配当金	350
その他受託工事費	7,806	他会計補助金	29,231
業務費	2,225,536	分担金	24,380
総係費	1,522,425	水道利用加入金	1,236,350
減価償却費	6,399,991	長期前受金戻入	860,472
資産減耗費	2,864,657	雑収益	1,030,192
営業外費用	823,892	特別利益	14,763
支払利息及び企業債取扱諸費	800,427	固定資産売却益	6,578
雑支出	23,465	過年度損益修正益	203
特別損失	8,539	長期前受金戻入	4,276
過年度損益修正損	8,539	その他特別利益	3,706
当年度純利益	1,097,664		
計	31,471,999	計	31,471,999

令和4年度水道事業貸借対照表

(令和5年3月31日)

(単位 千円)

借 方	金 額	貸 方	金 額
固 定 資 産	178,723,919	固 定 負 債	75,423,359
有 形 固 定 資 産	164,286,518	企 業 債	70,275,681
土 地	3,350,198	リ ー ス 債 務	542,057
建 物	3,060,180	引 当 金	4,605,621
構 築 物	142,683,982	流 動 負 債	13,462,073
機 械 及 び 装 置	11,021,959	企 業 債	3,477,488
車 両 運 搬 具	49,623	リ ー ス 債 務	233,414
リ ー ス 資 産	650,339	未 払 金	6,903,409
工 具 器 具 及 び 備 品	252,953	前 受 金	599
建 設 仮 勘 定	3,217,284	預 り 金	2,367,398
無 形 固 定 資 産	2,839,507	未 払 費 用	63,020
地 上 権	23	引 当 金	416,745
施 設 利 用 権	1,441,799	繰 延 収 益	12,753,987
電 話 加 入 権	5,392	長 期 前 受 金	12,753,987
ソ フ ト ウ ェ ア	965,801	受 贈 財 産 評 価 額	3,130,729
リ ー ス 資 産	55,087	国 県 補 助 金	2,294,788
無 形 固 定 資 産 仮 勘 定	371,405	一 般 会 計 補 助 金	411,949
投 資 そ の 他 の 資 産	11,597,894	工 事 負 担 金	6,852,439
出 資 金	11,597,894	そ の 他 長 期 前 受 金	64,082
破 産 更 生 債 権 等	1,746	資 本 金	102,093,623
貸 倒 引 当 金	△ 1,746	剰 余 金	3,140,563
流 動 資 産	28,149,686	資 本 剰 余 金	200,414
現 金 預 金	23,107,211	受 贈 財 産 評 価 額	199,664
未 収 金	3,282,670	国 県 補 助 金	750
貸 倒 引 当 金	△ 24,687	利 益 剰 余 金	2,940,149
貯 蔵 品	571,688	当 年 度 未 処 分 利 益 剰 余 金	2,940,149
前 払 金	1,212,802		
そ の 他 流 動 資 産	2		
計	206,873,605	計	206,873,605

令和4年度川崎市水道事業キャッシュ・フロー計算書
(令和4年4月1日から令和5年3月31日まで)

(単位 円)

1 業務活動によるキャッシュ・フロー

当年度純利益	1,097,664,044
減価償却費	6,399,990,776
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△ 4,000,248
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	△ 87,408,790
賞与引当金の増減額 (△は減少)	22,308,923
長期前受金戻入額	△ 864,748,213
受取利息及び配当金	△ 349,742
雑収益	△ 88,258
支払利息及び企業債取扱諸費	800,426,763
固定資産除却費	586,276,343
固定資産売却損益 (△は益)	△ 6,578,545
未収金の増減額 (△は増加)	189,732,854
破産更生債権等の増減額 (△は増加)	3,386,522
前受金の増減額 (△は減少)	28,320
預り金の増減額 (△は減少)	△ 30,183,098
未払金の増減額 (△は減少)	36,120,768
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△ 10,087,064
その他流動資産の増減額 (△は増加)	112,581
その他流動負債の増減額 (△は減少)	<u>691,467</u>
小計	8,133,295,403
利息及び配当金の受取額	349,742
利息及び企業債取扱諸費の支払額	<u>△ 799,955,998</u>
業務活動によるキャッシュ・フロー	7,333,689,147

2 投資活動によるキャッシュ・フロー

有形固定資産の取得による支出	△ 9,080,513,889
有形固定資産の売却による収入	6,591,000
無形固定資産の取得による支出	△ 485,589,903
貸付による支出	△ 2,500,000,000
貸付金の回収による収入	2,500,000,000
国県補助金返還による支出	△ 86,545
県補助金による収入	259,145,000
一般会計補助金による収入	133,380,461
工事負担金による収入	88,161,630
他会計負担金による収入	<u>139,807,186</u>
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 8,939,105,060

3 財務活動によるキャッシュ・フロー

リース債務の返済による支出	△ 250,536,432
建設改良費等の財源に充てるための企業債による収入	5,456,000,000
建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による支出	<u>△ 3,567,611,152</u>
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,637,852,416

資金増加額（又は減少額）	32,436,503
資金期首残高	<u>23,074,775,045</u>
資金期末残高	23,107,211,548

●工業用水道事業会計

本市の工業用水道は、わが国初の公営工業用水道事業として昭和12年に給水を開始して以来、重化学工業を中心とした本市の産業経済の基幹施設としてその発展に寄与するとともに、活力と魅力あふれる力強い都市づくりを支える産業の振興に向けて、工業用水の安定供給に取り組んでまいりました。

水需要については、産業構造の変化や省資源対策による回収水の再利用等の影響を受け減少傾向にありましたが、近年はほぼ横ばいで推移しています。

事業面では、「川崎市上下水道ビジョン」、「川崎市上下水道事業中期計画」に基づき、老朽化した管路の更新等に取り組んでまいりました。

一方、財政面では、燃料価格の高騰等により電気料金が増大したものの、事業運営の効率化等により当年度純利益を計上し、単年度資金についても資金残額が生じました。

今後も、工業用水道施設の整備等に伴う建設改良費が必要となりますので、これまでの累積資金の活用等で対応してまいります。

1 業務の状況

令和4年度末における契約会社・工場数は57社77工場、1日当たりの契約水量は51万5,220m³、年間契約水量は1億8,805万5,300m³、年間使用水量は1億4,002万1,576m³です。

また、工業用水道料金収入は税抜きで68億7,615万7,945円です。

2 建設及び改良工事

令和4年度の建設改良費の決算額は、前年度からの繰越事業費を加えて、9億7,015万5,580円となっております。

また、8億1,915万4,768円を令和5年度に繰り越しました。

主な建設改良工事として、浄水施設費については、将来の工業用水の安定供給に向けて、長沢浄水場第1沈でん池汚泥掻き機及び排泥弁改良工事等を施行しました。令和4年度決算額は2億9,003万7,330円となっております。

その他の建設改良費については、稲田取水所取水口耐震補強及び制水門（下水門）更新工事等を施行しました。

3 経理の状況

収益的収支は、事業収益77億6,140万2,211円から事業費用70億9,221万1,790円を差し引いた収支差引6億6,919万421円となり、消費税及び地方消費税を除いた収支差引では、5億8,299万4,478円の純利益となりました。

また、資本的収支は、収入総額2億7,602万3,842円から支出総額16億990万3,850円を差し引いた収支差引13億3,388万8円の不足となりましたが、これについては、損益勘定留保資金等で補填しました。

【収益的収支】

(単位 円)

	収入 (税込)	支出 (税込)	差引 (税込)	税抜処理後 純損益	前年度繰越 利益剰余金	その他未処分利 益剰余金変動額	当年度未処分 利益剰余金
予算現額	7,884,457,000	7,675,911,000	208,546,000	86,410,000	1,140,333,000	639,749,000	1,866,492,000
決算額	7,761,402,211	7,092,211,790	669,190,421	582,994,478	0	639,748,270	1,222,742,748
執行率	98.4%	92.4%	-	-	-	-	-

【資本的収支】

(単位 円)

	収入 (税込)	支出 (税込)	差引 (税込)	補填財源等 (損益勘定留保 資金)	補填財源等 (その他)	再差引
予算現額	911,651,000	2,732,607,250	△ 1,820,956,250	1,044,802,250	776,154,000	0
決算額	276,023,842	1,609,903,850	△ 1,333,880,008	611,241,360	722,638,648	0
執行率	30.3%	58.9%	-	-	-	-

令和4年度工業用水道事業損益計算書

(令和4年4月1日から令和5年3月31日まで)

(単位 千円)

費 用	金 額	収 益	金 額
営 業 費 用	6,399,866	営 業 収 益	6,896,354
原 水 費	3,355,488	給 水 収 益	6,876,158
浄 水 費	1,108,452	受 託 工 事 収 益	5,807
配 水 費	322,480	そ の 他 の 営 業 収 益	14,389
給 水 費	33,339		
受 託 工 事 費	5,691	営 業 外 収 益	174,511
総 係 費	328,707	受 取 利 息 及 び 配 当 金	143
減 価 償 却 費	1,115,667	他 会 計 補 助 金	18,599
資 産 減 耗 費	130,042	長 期 前 受 金 戻 入	113,750
		雑 収 益	42,019
営 業 外 費 用	88,005		
支 払 利 息 及 び 企 業 債 取 扱 諸 費	87,921		
雑 支 出	84		
当 年 度 純 利 益	582,994		
計	7,070,865	計	7,070,865

令和4年度工業用水道事業貸借対照表

(令和5年3月31日)

(単位 千円)

借 方	金 額	貸 方	金 額
固 定 資 産	20,344,544	固 定 負 債	6,420,752
有 形 固 定 資 産	18,690,926	企 業 債	5,761,995
土 地	571,712	リ ー ス 債 務	65,352
建 物	1,756,367	引 当 金	593,405
構 築 物	11,357,236		
機 械 及 び 装 置	4,501,967	流 動 負 債	1,742,017
車 両 運 搬 具	128	企 業 債	619,717
工 具 器 具 及 び 備 品	33,200	リ ー ス 債 務	23,847
リ ー ス 資 産	71,999	未 払 金	1,016,862
建 設 仮 勘 定	398,317	前 受 金	22,606
無 形 固 定 資 産	1,653,618	預 り 金	2,793
地 上 権	5	未 払 費 用	4,154
施 設 利 用 権	1,501,271	引 当 金	52,038
電 話 加 入 権	297		
ソ フ ト ウ ェ ア	56,095	繰 延 収 益	1,134,919
リ ー ス 資 産	9,133	長 期 前 受 金	1,134,919
無 形 固 定 資 産 仮 勘 定	86,817	受 贈 財 産 評 価 額	29,731
		国 県 補 助 金	303,278
流 動 資 産	11,284,147	一 般 会 計 補 助 金	533,369
現 金 預 金	9,739,591	工 事 負 担 金	268,541
未 収 金	1,293,777		
貯 蔵 品	2,752	資 本 金	20,138,272
前 払 金	248,003		
そ の 他 流 動 資 産	24	剰 余 金	2,192,731
		資 本 剰 余 金	40,714
		国 県 補 助 金	40,714
		利 益 剰 余 金	2,152,017
		減 債 積 立 金	929,274
		当 年 度 未 処 分 利 益 剰 余 金	1,222,743
計	31,628,691	計	31,628,691

令和4年度川崎市工業用水道事業キャッシュ・フロー計算書

(令和4年4月1日から令和5年3月31日まで)

(単位 円)

1 業務活動によるキャッシュ・フロー

当年度純利益	582,994,478
減価償却費	1,115,666,771
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	24,823,060
賞与引当金の増減額 (△は減少)	66,110
長期前受金戻入額	△ 113,749,618
受取利息及び配当金	△ 142,766
支払利息及び企業債取扱諸費	87,921,739
固定資産除却費	32,030,248
未収金の増減額 (△は増加)	△ 8,641,749
前受金の増減額 (△は減少)	8,155,463
預り金の増減額 (△は減少)	△ 1,339,243
未払金の増減額 (△は減少)	△ 21,057,974
たな卸資産の増減額 (△は増加)	382,672
その他流動資産の増減額 (△は増加)	△ 24,336
その他流動負債の増減額 (△は減少)	<u>△ 396,992</u>
小計	1,706,687,863
利息及び配当金の受取額	142,766
利息及び企業債取扱諸費の支払額	<u>△ 88,297,990</u>
業務活動によるキャッシュ・フロー	1,618,532,639

2 投資活動によるキャッシュ・フロー

有形固定資産の取得による支出	△ 734,721,050
有形固定資産の売却による収入	621,103
無形固定資産の取得による支出	△ 194,921,863
貸付による支出	△ 2,300,000,000
貸付金の回収による収入	2,300,000,000
一般会計補助金による収入	149,340,629
工事負担金による収入	<u>25,502</u>
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 779,655,679

3 財務活動によるキャッシュ・フロー

リース債務の返済による支出	△ 22,366,951
建設改良費等の財源に充てるための企業債による収入	126,000,000
建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による支出	<u>△ 639,748,270</u>
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 536,115,221

資金増加額（又は減少額）	302,761,739
資金期首残高	<u>9,436,828,722</u>
資金期末残高	9,739,590,461

■ お問い合わせ先

◆水道事業会計及び工業用水道事業会計
上下水道局総務部財務課[水道財務]

電話：044-200-3105
FAX：044-200-0376
Eメール：80zaimu@city.kawasaki.jp

●下水道事業会計

下水道は、市民の快適な生活環境の実現と公共用水域の水質保全及び雨水排除等のために欠くことのできない都市の基幹施設であり、令和4年度も引き続き、本市の重要施策の一つとして、事業に取り組んでまいりました。

事業面では、「川崎市上下水道ビジョン」、「川崎市上下水道事業中期計画」に基づき、令和元年東日本台風を踏まえた浸水への対策や大規模地震発生時においても下水道機能を損なわないための地震対策等、下水道が抱える課題を解決するための様々な取組を確実に進めてまいりました。

一方、財政面では、燃料価格の高騰等により電気料金が増大したものの、下水道経営の健全化を図るため、引き続き事業運営の効率化に努めてきたこと等により、当年度純利益を計上することができましたが、単年度資金については、資金不足額が生じました。なお、過去の建設投資の影響により、未だ企業債残高は高い水準にあり、依然として厳しい財政状況にあります。

今後も、下水道施設の更新等に伴う建設改良費が必要となりますので、これまでの累積資金の活用等で対応してまいります。

1 業務の状況

令和4年度末における処理面積は1万721ha、処理人口は153万4,852人で、人口普及率は99.5%に達しています。

また、有収水量は1億5,163万7,201 m^3 で、下水道使用料収入は税抜きで216億8,283万9,258円です。

2 建設及び改良工事

令和4年度の建設改良費の決算額は、前年度からの繰越事業費を加えて、216億4,964万8,302円となっております。

また、146億4,699万3,600円を令和5年度に繰り越しました。

主な建設改良工事として、管きょについては、浸水リスクの高い三沢川地区等で浸水被害軽減に向けた浸水対策工事を施行したほか、令和元年東日本台風による浸水被害を踏まえた対策工事を施行しました。

また、大規模地震発生時にも、下水道機能を損なうことのないように、重要な管きょのうち、避難所や重要な医療機関と水処理センターとを結ぶ管きょの地震対策工事を施行しました。

ポンプ場については、老朽化の進む大師河原ポンプ場の再構築に向けた建設工事を施行したほか、各ポンプ場で老朽化した設備の更新工事を施行しました。

水処理センターについては、等々力水処理センターで高度処理化に向けた建設工事を施行したほか、各水処理センターで老朽化した設備の更新工事を施行しました。

3 経理の状況

収益的収支は、事業収益 440億995万8,361円から事業費用 407億1,404万4,316円を差し引いた収支差引 32億9,591万4,045円となり、消費税及び地方消費税を除いた収支差引では、20億6,800万879円の純利益となりました。

また、資本的収支は、収入総額 329億3,490万5,850円から支出総額 548億5,900万5,696円を差し引いた収支差引 219億2,409万9,846円の不足となりましたが、これについては、損益勘定留保資金等で補填しました。

【収益的収支】

(単位 円)

	収入 (税込)	支出 (税込)	差引 (税込)	税抜処理後 純損益	前年度繰越 利益剰余金	その他未処分 利益剰余金変動額	当年度未処分 利益剰余金
予算現額	45,462,527,000	43,150,303,000	2,312,224,000	960,401,000	0	0	960,401,000
決算額	44,009,958,361	40,714,044,316	3,295,914,045	2,068,000,879	0	3,302,506,563	5,370,507,442
執行率	96.8%	94.4%	—	—	—	—	—

【資本的収支】

(単位 円)

	収入 (税込)	支出 (税込)	差引 (税込)	補填財源等 (損益勘定留保資金)	補填財源等 (その他)	再差引
予算現額	48,639,286,000	70,635,200,000	△ 21,995,914,000	20,666,303,000	1,329,611,000	0
決算額	32,934,905,850	54,859,005,696	△ 21,924,099,846	17,403,937,887	4,520,161,959	0
執行率	67.7%	77.7%	—	—	—	—

令和4年度下水道事業会計損益計算書

(令和4年4月1日から令和5年3月31日まで)

(単位 千円)

費 用	金 額	収 益	金 額
営 業 費 用	37,332,535	営 業 収 益	33,207,787
管 渠 費	1,450,500	下 水 道 使 用 料	21,682,839
ポ ン プ 場 費	1,548,622	一 般 会 計 負 担 金	11,360,800
処 理 場 費	6,932,212	受 託 事 業 収 益	95,215
水 質 指 導 費	139,456	そ の 他 営 業 収 益	24,784
受 託 事 業 費	95,215	プ ー ル 事 業 収 益	44,149
普 及 促 進 費	110,963		
貸 付 助 成 事 業 費	10,743	営 業 外 収 益	7,929,705
業 務 費	1,932,929	受 取 利 息 及 び 配 当 金	30,818
総 係 費	1,224,156	一 般 会 計 補 助 金	414,541
減 価 償 却 費	23,335,285	長 期 前 受 金 戻 入	7,317,221
資 産 減 耗 費	451,357	雑 収 益	167,125
プ ー ル 事 業 費	101,097		
		特 別 利 益	676,609
営 業 外 費 用	2,317,285	固 定 資 産 売 却 益	33,434
支 払 利 息 及 び 企 業 債 取 扱 諸 費	2,123,548	過 年 度 損 益 修 正 益	6,290
雑 支 出	193,737	長 期 前 受 金 戻 入	79
		そ の 他 特 別 利 益	636,806
特 別 損 失	96,280		
固 定 資 産 売 却 損	33,739		
過 年 度 損 益 修 正 損	36,070		
そ の 他 特 別 損 失	26,471		
当 年 度 純 利 益	2,068,001		
計	41,814,101	計	41,814,101

令和4年度下水道事業会計貸借対照表

(令和5年3月31日)

(単位 千円)

借 方	金 額	貸 方	金 額
固 定 資 産	632,762,411	固 定 負 債	249,855,769
有 形 固 定 資 産	623,361,437	企 業 債	247,601,387
土 地	44,485,245	建設改良費等の財源に充て るための企業債	201,238,387
建 物	17,764,028	その他の企業債	46,363,000
構 築 物	458,956,404	リ ー ス 債 務	268,679
機 械 及 び 装 置	58,791,805	引 当 金	1,985,703
車 両 及 び 運 搬 具	147,744	退 職 給 付 引 当 金	1,985,703
工 具 器 具 及 び 備 品	260,434	そ の 他 固 定 負 債	0
リ ー ス 資 産	315,365	流 動 負 債	46,939,725
建 設 仮 勘 定	42,640,412	企 業 債	30,752,788
無 形 固 定 資 産	618,540	建設改良費等の財源に充て るための企業債	21,069,288
地 上 権	1,716	その他の企業債	9,683,500
施 設 利 用 権	4,325	リ ー ス 債 務	118,920
電 話 加 入 権	6,287	未 払 金	15,593,381
無 形 固 定 資 産 仮 勘 定	271,760	預 り 金	60,401
リ ー ス 資 産	37,416	未 払 費 用	115,923
ソ フ ト ウ ェ ア	297,036	前 受 金	457
投 資 そ の 他 の 資 産	8,782,434	引 当 金	297,855
基 金	0	賞 与 引 当 金	297,855
破 産 更 生 債 権 等	1,821	そ の 他 流 動 負 債	0
貸 倒 引 当 金	△ 1,821	繰 延 収 益	171,228,115
公 債 償 還 準 備 金	8,782,434	長 期 前 受 金	171,228,115
流 動 資 産	26,670,943	受 贈 財 産 評 価 額	41,215,045
現 金 預 金	18,104,331	寄 附 金	448,138
未 収 金	6,313,599	国 庫 補 助 金	128,289,039
貸 倒 引 当 金	△ 82,510	県 補 助 金	78,099
貯 蔵 品	3,360		

前払金	2,331,553	負担金	1,161,644
その他流動資産	610	その他長期前受金	36,150
		資本金	162,540,213
		剰余金	28,869,532
		資本剰余金	23,499,025
		受贈財産評価額	5,107,039
		国庫補助金	18,358,956
		その他資本剰余金	33,030
		利益剰余金	5,370,507
		減債積立金	0
		当年度未処分利益剰余金	5,370,507
資産合計	659,433,354	負債・資本合計	659,433,354

令和4年度 川崎市下水道事業キャッシュ・フロー計算書
(令和4年4月1日から令和5年3月31日まで)

(単位 円)

1 業務活動によるキャッシュ・フロー

当年度純利益 (△は損失)	2,068,000,879
減価償却費	23,335,285,029
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	6,213,521
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	△ 13,752,532
賞与引当金の増減額 (△は減少)	55,521,738
長期前受金戻入額	△ 7,317,300,389
受取利息及び配当金	△ 30,817,648
支払利息及び企業債取扱諸費	2,123,548,661
固定資産除却費	270,441,600
固定資産売却損益 (△は益)	305,304
雑収益・雑支出 (△は益)	△ 7,789
過年度損益修正損益 (△は益)	101,384
特別損失・特別利益 (△は利益)	21,402,546
未収金の増減額 (△は増加)	87,249,216
破産更生債権等の増減額 (△は増加)	13,399,020
未払金の増減額 (△は減少)	△ 801,180,628
たな卸資産の増減額 (△は増加)	0
その他流動資産の増減額 (△は増加)	12,875,103
その他固定負債の増減額 (△は増加)	0
その他流動負債の増減額 (△は減少)	<u>△ 771,643,072</u>
小計	19,059,641,943
利息及び配当金の受取額	30,817,648
利息及び企業債取扱諸費の支払額	<u>△ 2,130,762,520</u>
業務活動によるキャッシュ・フロー	16,959,697,071

2 投資活動によるキャッシュ・フロー

有形固定資産の取得による支出	△ 15,550,290,796
有形固定資産の売却による収入	85,815,893
無形固定資産の取得による支出	△ 53,622,878
無形固定資産の売却による収入	0
国庫補助金による収入	7,190,282,000
負担金による収入	2,908,044
公債償還準備金による支出	△ 2,973,364,200
公債償還準備金による収入	1,205,688,200
その他投資による収入	<u>0</u>
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 10,092,583,737

3 財務活動によるキャッシュ・フロー

一時借入れによる収入	4,800,000,000
一時借入金の返済による支出	△ 4,800,000,000
リース債務等の返済による支出	△ 113,664,613
建設改良費等の財源に充てるための企業債による収入	19,726,000,000
建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による支出	△ 19,843,229,594
その他の企業債による収入	4,650,000,000
その他の企業債の償還による支出	△ 11,288,500,000
一般会計からの出資による収入	<u>266,337,502</u>
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 6,603,056,705

資金増加額（又は減少額）	264,056,629
資金期首残高	<u>17,840,274,087</u>
資金期末残高	18,104,330,716

■ お問い合わせ先

◆ 下水道事業会計

上下水道局総務部財務課〔下水道財務〕

電話：044-200-3560

FAX：044-200-0376

Eメール：80zaimu@city.kawasaki.jp